

■ 自然人（しぜんびと）

■ 自然の中でがんばっている人たちを紹介します

このコーナーでは自然活動がんばっている若い方にスポットをあて、自然の魅力や活動、目標などを紹介していただきます。



今回は、ツインリンクもてぎ
「ハローウッズ」の研修生
さほらしゅん
佐原潤さん（さはらん）です。

「ハローウッズ」
ここです！



私は幼いころから自然の中で遊ぶのが好きでした。そこで自然の面白さ、楽しさを伝えられる人になりたいと思い、専門学校で2年間自然に関する勉強をしました。その後ベースブレインワークに研修生として採用され、今はツインリンクもてぎの中にあるハローウッズで働いています。

ハローウッズでは森の中での自然解説、森の木を使ったクラフト教室、他にもお客様を募集して開催するキャンプなどが行われています。その中で私がお客様と接しているときに大事にしているのが、お客様に今まで知らなかった「気づき」を持って帰っていただくこと、自然を楽しんでもらうことです。生きている生き物を探し捕まえ触ったり、実際に自然に触れ感じることで自然や生き物に対する「気づき」を発見していただきたいのです。



本物に触れたり何かを体験して自分で感じたことは人に教えてもらうより印象に残ると思います。忘れないのが一番ですが、もし一度忘れてしまっても自分自身で体験、経験していれば、何かの拍子に思い出していただけるかもしれません。そうしていつの日かお客様の中で忘れることのない「気づき」になったときこそ私の行っている活動が意味のあるものになる時です。



最後に私のこれからの目標ですが、それは自然と人をつなぐ人になることです。喋ることのできない植物や動物といった生きものたち。そんな彼らのことを理解し他人に伝えられるようになるのが今の私の目標です。

★ハローウッズ★ <http://www.twinring.jp/hallowoods/>

■ ようこそ！ビジターセンターへ

■ 裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

秋の講演会を開催しました！

11月11日（水）毎年恒例の秋の講演会を開催しました。今年、新潟大学助教の望月翔太氏をお招きし「分布拡大中のイノシシとニホンジカの管理～個体数が少ない時期にやるべき対策とは～」というテーマでイノシシやニホンジカの特性、農地や自然に及ぼす影響、その対策についてわかりやすく話していただきました。

裏磐梯では、まだ目撃が少ないですが、今の段階で対策をしていかないと農作物や自然への被害が拡大していってしまうこと。個人ではなく、住民と行政が一緒になって対策をしていくことが大事だと強く感じる講演会でした。

